



# 早めの避難が大切です(垂水市二川地区の事例)



平成19年7月13・14日にかけて鹿児島県には7月の台風としては最大級の台風が接近しました。

台風の接近を控え、垂水市では13日14:00に市内3905世帯8574人を対象に避難勧告が発令されました、その後15:30には土砂災害警戒情報が発表されました。

台風が鹿児島地方に最も接近する14日正午頃、垂水市二川地区では裏山が高さ130m・幅80mにわたって崩壊し、土石流となって直下の人家等を襲いました。

この土石流により人家4戸と郵便局1棟が全壊しましたが、幸いにも住民の方々は垂水市の避難勧告をうけて避難を完了していたため人的被害を免れました。



山が崩れて郵便局や民家など5棟が全壊した現場  
→14日午後5時すぎ、垂水市二川

垂水市 過去の教訓生かす

**早めの避難で命拾い**

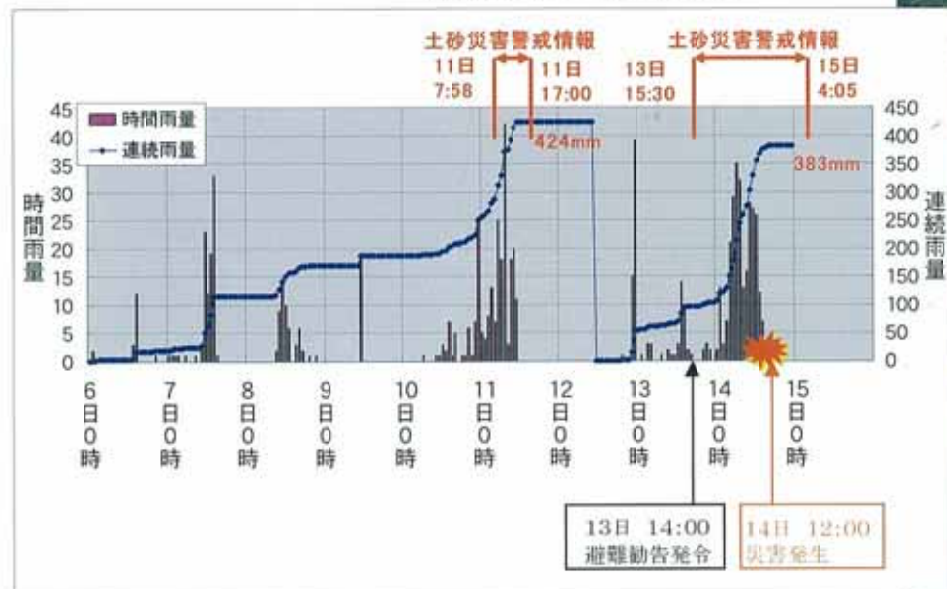


郵便局の屋根

国道226号

鹿児島県二川地区で発生した土石流は、平成19年7月14日正午頃、高さ130m、幅80mにわたって崩壊し、土石流となって直下の人家等を襲いました。この土石流により、人家4戸と郵便局1棟が全壊しましたが、幸いにも住民の方々は垂水市の避難勧告をうけて避難を完了していたため、人的被害を免れました。

H19.7.15 南日本新聞



# 土砂災害対策アドバイザー会議を設置しました

本県は、県土の大半を雨に弱い特殊土壌のシラスに覆われており、毎年、梅雨・台風時には多くの土砂災害が発生しています。そこで、災害発生時の対応に関する指導・助言をいただくために、平成19年6月8日、高度な技術的知見を有する学識経験者をメンバーに「土砂災害対策アドバイザー会議」を砂防課に設置しました。

## アドバイザー

鹿児島大学 農学部 下川教授  
// 工学部 北村教授  
// 農学部 地頭菌准教授  
// 理学部 井村准教授

## アドバイザーが行う主な指導・助言内容

1. 土砂災害の発生現場調査ならびに原因の解明、復旧工法に対する技術的指導・助言
2. 災害発生時の被害軽減（警戒避難基準等）のための意見・助言
3. 土砂災害防止法に基づく施策に関する事項についての意見・助言



垂水市二川地区



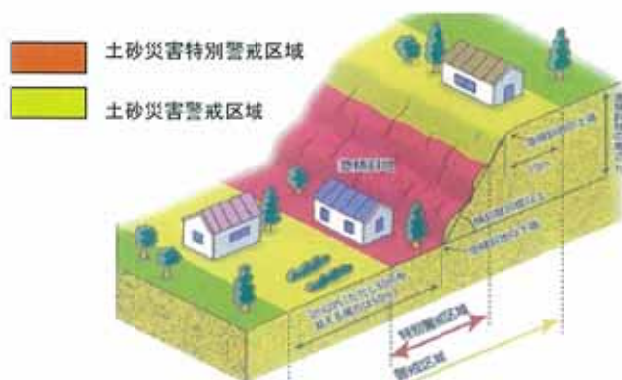
南大隅町炭屋地区

平成19年7月24日、土石流発生現場で発生原因や応急対策などについてアドバイスをいただきました。

## 土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定を進めています

鹿児島県砂防課では、土砂災害から住民の生命・身体を保護するため、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を進めています。

土砂災害警戒区域等の位置・範囲は、県砂防課、県の各出先機関、市町村で確認出来るほか、県のホームページで確認することも出来ます。



土砂災害警戒区域・特別警戒区域のイメージ図

## 住民説明会を行っています

土砂災害警戒区域等の指定の前に、地元の方々を対象とした住民説明会を開催しています。平成19年度は区域指定を行なった垂水市で5回、錦江町で8回の住民説明会を実施しました。

また、平成20年1月には鹿児島市内において計10回の住民説明会を開催しました。



垂水市での説明会の状況

# 砂防課長紹介

## プロフィール

名 前:三上 幸三(こうそう)  
 出身地:島根県  
 前任地:国土交通省天竜川上流河川事務所  
 最近のマイブーム:朝と昼15階にある職場  
 まで階段で上がっています



あけましておめでとうございます。昨年4月から砂防課長として着任しました三上です。寒かった長野から南国鹿児島へ引っ越し、日本アルプスの山並みは桜島に、雪は火山灰に、エアコンは暖房モードが冷房モードに切り替わりました。火山灰は、意外と少なくホットとしています。初めての鹿児島生活も、アツという間に9ヶ月経過しました。

昨年7月には、梅雨前線豪雨と台風4号による土砂災害が大隅南部を中心に多発しました。4,5m大の巨石がゴロゴロする現場や100mを超える斜面が突然崩れた現場など、人的被害が回避できたことが奇跡的な状況でした。県内ではここ数年土砂災害が多発傾向にあります。早めの施設整備と早めの避難により住民の生命・財産が守られた事例が報告されています。

これからも県下の土砂災害の防止・軽減のために、ハード・ソフト両面の砂防関係事業を皆さんと連携して進めてまいります。何かとお世話になりますが、よろしくをお願いします。

砂防課長 三上幸三



地域防災推進員研修での講演の様子@鹿児島県防災研修センター

## “よくわかる”砂防用語の紹介

### 【土砂災害警戒情報】

土砂災害警戒情報とは、大雨により土砂災害が発生するおそれが高まったときに県と気象台が共同で発表する情報です。

市町村長が発令する避難勧告等や住民の自主避難の判断材料として役立つ事を目的としています。

鹿児島県では全国に先駆けて、平成17年9月1日から土砂災害警戒情報を運用しています。

土砂災害警戒情報の発表まで

大雨の可能性が高くなる

大雨注意報

大雨が一層激しくなる

大雨警報

土砂災害の危険が高まる

土砂災害警戒情報

## ※ 編集後記 ※

今回の“砂防メールかごつま”は編集メンバーの大半が入れ替わったこともあり内容や紙面構成をリニューアルしています。年1回であった発行を季刊とし、その時々新しい情報を掲載できるよう努めてまいります。砂防に関する話題であればなんでも結構ですので、ぜひ編集部までお寄せください。

また、昨年は南大隅町を中心に多くの土砂災害が発生しましたが、幸いにも人的被害がなかったことは特筆すべきであると思います。命を守るには「早めの避難」です。

編集長(技術補佐 F.J)

御意見・御感想をお寄せください!!

TEL:099-286-3616 FAX:099-286-5627  
 E-MAIL:sabou@pref.kagoshima.lg.jp  
 鹿児島県ホームページ:http://www.pref.kagoshima.jp/

“みんなで防ごう土砂災害”

平成20年1月